

5月4日は 義高ウォーク にチャレンジ♡



義高ウォークは2015年から始め、今年で9年が経ちます。2012年、狭山元気大学で受講した「地域・街活プロデューサー養成コース」の修了生が狭山市内に眠るお宝発見とそのブラッシュアップを目的に「狭山まちづくりリスト」を創出し、その創業趣旨に沿ってこのイベントが生まれました。

コロナで2年間お休みさせていただきましたが、2022年から再開することができました。昨年は、NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」で木曾義仲の嫡男、清水冠者源義高を人気歌舞伎役者八代目市川染五郎さんが演じたことから、狭山市でも源義高と大姫の歴史悲話がかローズアップされました。そして、5月3日には市民会館で市川染五郎さんをお呼んでのトークショーも行われました。おかげさまで翌日行われた義高ウォークは、全国から参加者が集まりました。上の写真は昨年度の出発式に集まった市内外150

名の方々です。

皆さんも、入間川で起こった平安末期の悲劇を想像しながら、さわやかな緑の中を歩いてみませんか？全コース歩かなくても、大丈夫。疲れたら途中の武蔵高萩駅や西大家駅でお帰りにすることもできます。奮ってご参加ください。

(狭山まちづくりリストの会 吉岡勇三さん)



清水八幡宮



影隠し地蔵

5月4日(みどりの日) 午前7時30分
狭山市駅西口駅前広場 集合

— 狂言入間川を観る会の鈴木強さんからお礼状が届きました —

狂言鑑賞会お礼

楽友会会員の皆様、お陰様で27回の狂言鑑賞会無事終了いたしました。当日は狭山市の特別顕彰贈呈式も同時に行われました。狭山市特別顕彰は、学術、芸術、スポーツなどで顕著な功績を収め、市民に感銘を与えた市民や、市にゆかりのある個人・団体を顕彰する制度です。

たくさんのご来場、有難うございました。観客数は以前の頃の3分の2まで回復しました。楽友会の力は凄いですねえ。来年は3月10日(日)です。お楽しみに。

【アンケートの自由記述をご紹介します】

- ・東次郎さん面白かわいくて温かくて大好き。動きが滑らかで、お年を聞いてびっくりしました。狂言は初めてなのに言葉がはっきり聞きやすく楽しかったですよ。
- ・しばらくぶりに狂言を観ることができました。身近なところで安価で拝観でき有難いと存じます。
- ・今日は優雅な時間を過ごさせていただきました。昨年よりぐっと内容の理解が深まりました。
- ・身近なホールで、一流の古典を鑑賞できることに感謝しております。

(代表：鈴木強)



東次郎氏と鈴木さん

元気に活動中!

笑和会(人間科学研究会)

「人間科学研究会」から親しみやすい「笑和会」に!!

人間科学研究会は、2021年7月28日のNewsで活動内容を紹介しました。しかし、「…我が世誰そ、常ならむ…」の習いどおり、僅か1年8ヶ月の間に、健康・家庭の事情等により会員が激減し、そのスピードに驚いています。会員の発案に皆が賛同した、新生「笑和会」は、欠点だらけの人間模様を面白可笑しく話し合い、楽しむグループだということを前面に打ち出した名前です。従来の「人間科学研究会」では難しそうなイメージが先に立ち、入会し難いのではないかと考え、会の名前を変更しました。活動内容は従来を踏襲しますが、それに加え、多様性あふれる人間像を考察していきます。とは言っても、そんなに堅い話ではありません。例えば、他人なら腹も立たないのにパートナーに言われると無性に腹が立つ。それは「なぜ」なのか。そんな人間心理を突き詰め、話し合う勉強会なのです。

毎月第1・3金曜日の午後1時から3時まで、中央公民館で活動を行っています。例会では、興味のある本を選び、輪読します。その後、自由に意見を出し合い、交流と親睦を深め、生き方の参考にします。時には、人間の生きざまの滑稽さ・厚顔さ・生臭さ等にも話が及びます。また、頻繁に見学・会食・体験等、外に出向き、和気あいあいと交流します。「中央公民館利用サークル入会体験フェスタ(6月予定)」にも申し込み中です!「笑和会」に是非どうぞ!

3月24日実施のお花見会を紹介します

雨天の合間をついたその日は、午前中晴れ間ものぞきました。11時に稲荷山公園駅に集合し、園内の桜を觀賞しながら、予約している近くのレストランまで散歩しました。桜・若草・新芽の入り交じった匂いが、心地よく鼻をくすぐります。「今年も無事、この見事な桜に会えて幸せ!」、



「8分咲きぐらいかな?」、「桜の寿命は60年で人間より短いそうだ」、「この枝は剪定し過ぎね」等々、桜談義に二重の花が咲きました。華やかな桜を30分ほどかけてゆっくり觀賞し、カメラに収めたりしながらレストランに着きました。気温が25度近くもあり、初夏の陽気だったためか、屋外のテーブルで食事と桜を楽しんでいる先客もいました。

店の中に入り会食が始まりました。乾いた喉に冷たいビールがしみ渡っていきます。美味しいお酒と食事で、話が一層盛り上がりました。もう次回の訪問地の話が出ます。「近場なら、ジョンソントウンはどう?テレビで見て行ってみたいと思ったの」、「ちょっと足を伸ばして、旧海軍横須賀基地跡も行ってみたいな」等々……。満腹になったところで店を後にし、バスで狭山市駅に向かいました。まだ話し足りない、名残惜しい。皆気持ちは同じらしく、いつも例会後に利用している喫茶店に入り、さらに交流を深めました。これが健康の源であり、「笑和会」の真髄であると思った一日でした。(松本功)

